

種目（社会）

<p style="text-align: center;">発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p style="text-align: center;">東京書籍（新しい社会 地理）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報を「集める」「読み取る」「まとめる」コーナーを設け、課題解決に必要な地理的技能を身に付けられるよう工夫されている。 ・ 単元及び1時間の授業を、問いを軸として課題解決的に構成し、思考・判断した内容を表現できるよう工夫されている。 ・ 持続可能な社会に向けて、身近な地域の在り方について構想することで、主体的に参画する力を育成できるよう配慮されている。
<p>2 生徒の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 見開き2ページを1時間の授業として、本文は平易な文章を使用し、因果関係が明確に記述され、生徒の発達段階にあった学習となるよう配慮されている。 (2) 「地理にアクセス」で学習内容を補充し、「もっと地理」で学習内容を深めたり広げたりする学習ができるよう工夫されている。 (3) 興味を引き出す導入→学習課題→本文→「チェック」「トライ」の流れで授業を構造化し、対話を促す「みんなでチャレンジ」も各所に設け、主体的で対話的な学習ができるよう工夫されている。 (4) 地理学習のまとめでは、それまでの学習で習得した知識や技能、社会的な見方・考え方を働かせながら、身近な地域の課題を踏まえた将来像を構想できるよう配慮されている。 (5) 資料掲載部分の背景に色を付けて本文部分との区別を明確にしたり、不要な凹凸をなくしたフラットデザインを採用したりして、読み取りやすいよう配慮されている。
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 基礎的・基本的な地理的技能の習得を図る「スキル・アップ」を設け、それを系統的に配置することで、地理的技能を段階的に高められるよう工夫されている。 (2) 単元の導入で、単元全体を貫く「探究課題」を設定し、その解決に向けて毎時間の「学習課題」を追究していくよう構成されている。 (3) 単元のはじめに、その単元で主に働かせる社会的な見方・考え方を示し、学習の過程に働かせる場面を設けることで、社会的な見方・考え方を意識しながら学習を進められるよう配慮されている。 (4) SDGs や環境・エネルギー、人権・平和、伝統・文化、防災・安全、情報・技術の5つのテーマで教科書全体を貫き、現代的な諸課題の解決に向けて学べるよう配慮されている。 (5) 世界や日本の諸地域の学習の導入では写真を豊富に掲載して地域のイメージを捉えやすくし、動画などを利用できる「Dマークコンテンツ」も用意し、効果的に指導できるよう工夫されている。 (6) 各単元の最後に「まとめの活動」を設け、思考ツールを用いて学習内容を整理しながら探究課題を解決できるよう工夫されている。
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 課題解決的な単元及び1時間の構成とし、社会的な見方・考え方を働かせて深い学びが実現できるよう工夫されている。 ・ 単元のまとめでは、対話的な活動や思考ツールを活用しながら単元全体を貫く「探究課題」を解決できるよう工夫されている。

種目（社会）

<p style="text-align: center;">発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p style="text-align: center;">教育出版（中学社会 地理 地域にまなぶ）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の振り返りを重視し、学習したことを整理してまとめる活動を位置付け、学習したことが定着するよう工夫されている。 ・ 本文の流れに即して豊富な資料や写真などを用意し、それらを読み取って考察して説明する学習ができるよう工夫されている。 ・ 地理学習のまとめでは、自分が生活する地域の課題について調査し、地域に向けて提案する学習が展開できるよう配慮されている。
<p>2 生徒の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 1時間の授業を見開き2ページで見やすく構成し、単元の扱いに軽重をつけ、無理なく世界と日本の諸地域を学習できるようにし、学習内容も段階的に発展、深化できるよう配慮されている。 (2) 学習のきっかけとなる資料などを導入に位置付け、学習課題を基に追究する課題解決的な学習ができるよう工夫されている。 (3) 世界と日本の諸地域の学習に関連する今日的課題を取り上げる「特設ページ」を設け、学習を広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。 (4) 地域調査の手法の学習では、一例として防災をテーマに示し、事例地域における調査活動を基に地域調査に必要な技能を身に付け、自分の生活する地域について調査できるよう配慮されている。 (5) 情報を読み取りやすいよう色使いが工夫されたデザインや、見やすく読み間違えしにくいフォントを採用することで、判読しやすいよう配慮されている。
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 「地理の技」のコーナーでは、略地図の描き方や統計資料の読み方などについて取り上げ、基本的な地理的技能を身に付けられるよう工夫されている。 (2) 単元を見通す導入や毎時間の学習課題、「学習のまとめと表現」のページを設け、一連の学習となるよう単元が構成されている。 (3) 学習の導入部分のキャラクターの吹き出しや、「読み解こう」のコーナーの問いを通して、資料の読み取りに際して働かせる視点や考え方を推測できるよう配慮されている。 (4) 本文の学習に関連した、今日的課題などを取り上げたコラム「地理の窓」を設け、教科書の内容から興味・関心を広げていけるよう工夫されている。 (5) 本文に資料との関連が分かる番号を付し、各単元の扉ページや巻頭、折込などには大きな写真を掲載して、学習効果が高まるよう工夫されている。 (6) 各ページの最後に「確認」と「表現」のコーナーを設け、基礎的事項の確認や学習してきたことを説明するよう工夫されている。
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主権者意識が高まるよう、今日的課題に関わる話題を豊富に取り上げ、社会参画への態度を養えるよう工夫されている。 ・ 資料を読み取って考察する学習を重視し、思考・判断し表現しながら学習課題を解決する構成となるよう工夫されている。

種目（社会）

<p style="text-align: center;">発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p style="text-align: center;">帝国書院(社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土)</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元を貫く問いを基に、自然環境や文化、産業の学習をバランスよく構成し、地域的特色がとらえられるよう工夫されている。 ・ 学習課題に対応した言語活動を毎時間設定し、思考力・判断力・表現力等が育成されるよう工夫されている。 ・ 持続可能な社会について追究する学習を多く設定し、主体的に社会に参画する態度を養えるよう配慮されている。
<p>2 生徒の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等</p>	<p>(1) 地理的事象の背景や因果関係を分かりやすい本文で示し、図や写真への参照指示や難しい語句の解説が記載されるなど、生徒の発達段階にあった学習となるよう配慮されている。</p> <p>(2) イラスト地図や人々の営みが見える写真資料、コラムを豊富に掲載し、興味・関心を喚起するよう工夫されている。</p> <p>(3) 見開き2ページの中の導入資料や「学習課題」「確認しよう」「説明しよう」を手がかりに、主体的・対話的に学習に取り組めるよう構成が工夫されている。</p> <p>(4) 地域調査の手法や地域の在り方の単元では、調査方法やまとめ方、発表方法を具体的に示し、社会的な見方・考え方を働かせながら地域の課題解決に向けた構想ができるよう配慮されている。</p> <p>(5) ユニバーサルデザインを意識した字体や色調を使用し、大判の写真や地図を掲載することで、文章や図版を正確に読み取れるよう配慮されている。</p>
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価</p>	<p>(1) 単元の学習内容に合わせて「技能をみがく」コーナーを随所に設け、地図・写真・統計・グラフの読み取り方など地理学習の基礎的な技能を身に付けられるよう工夫されている。</p> <p>(2) 単元を貫く「章（節）の問い」から各「学習課題」へと問いが構造化され、連続的に追究できるよう単元が構成されている。</p> <p>(3) 「確認しよう」「説明しよう」「章（節）の学習を振り返ろう」で、社会的な見方・考え方を働かせてまとめの活動を行うことで、地域の特色を多角的に考察することができるよう配慮されている。</p> <p>(4) 「未来へ向けて」や「地域の在り方を考える」で、地域の人々が協働して課題解決に向けて取り組む姿にふれることで、主体的に課題解決に取り組む態度が養えるよう配慮されている。</p> <p>(5) 本文の記述を補足する資料を豊富に掲載し、参照資料の図番号などのリンク機能や、資料の読み取りのポイントを示した「資料活用」の記述により、資料を活用しやすいよう工夫されている。</p> <p>(6) 「章（節）の学習を振り返ろう」で、まとめや評価の観点を「知識」「思考力、判断力、表現力」と明確に示すよう工夫されている。</p>
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大判の写真や人々の声を豊富に掲載し、各地域に暮らす人々の営みの様子がとらえられるよう配慮されている。 ・ SDGsの具体的な取組や、実現に向けた学習活動を多く掲載し、持続可能な社会を目指した課題意識が高められるよう工夫されている。

種目（社会）

<p style="text-align: center;">発行者名</p> <p>採択基準</p>	<p>日本文教出版（中学社会 地理的分野）</p>
<p>1 教科の目標からの配慮</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主題や考察の仕方などのテーマを中心に、各地域の地域的特色や、地球的課題・地域の課題がとらえられるよう工夫されている。 ・ 社会的な見方・考え方を明確に示し、多面的・多角的に地理的事象について考察できるよう工夫されている。 ・ 地域の課題解決を目指す学習や防災の実践的な学習を通して、社会の形成と発展に寄与する態度を養えるよう配慮されている。
<p>2 生徒の学習活動への配慮</p> <p>○内容の程度</p> <p>○学習活動への誘意性</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本文、見出し、設問、提示文等の表現、さし絵、写真、図表、配色、フォント、コントラスト、レイアウト等</p> </div>	<p>(1) 本文は授業1時間を見開き2ページとし、十分な文字量と平易な表現で地理的事象について具体的に記述するなど、発達段階にあった学習となるよう配慮されている。</p> <p>(2) 地誌単元の導入で地域的特色を具体的に示した大きな写真とクイズを掲載し、関心・意欲を高められるよう工夫されている。</p> <p>(3) 見開き2ページの冒頭の導入資料と「学習課題」「見方・考え方」で学習の見通しをもち、「深めよう」や「確認」を参考にして主体的・対話的に学習できるよう工夫されている。</p> <p>(4) 地域調査の手法や地域の在り方の単元では、地域の特色をつかむための視点をもとに調査方法を示し、社会的な見方・考え方を働かせながら地域の課題について考察できるよう配慮されている。</p> <p>(5) 地図やグラフを読み取りやすい配色にするとともに、模様や線種を工夫することで、誤読を防ぎ、正しく読み取りができるよう配慮されている。</p>
<p>3 学習指導への配慮</p> <p>○単元・題材の配列</p> <p>○内容の扱い</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>「基礎的・基本的な知識・技能の習得」のための工夫、「思考力・判断力・表現力等の育成」のための工夫、「主体的に学習に取り組む態度を養う」ための工夫、関連性・連続性、個に応じた学習、他者との協働、まとめと評価</p> </div>	<p>(1) 「スキルUP」の活動を通して、資料の読み取り方を提示することで、発達段階に応じて、系統的に地理的技能が習得できるよう工夫されている。</p> <p>(2) 単元の導入となる「クイズ」から「追究するテーマ」の設定、各「学習課題」へと連続的に追究できるよう単元が構成されている。</p> <p>(3) 本文ページの「深めよう」や単元末の「アクティビティ」「チャレンジ地理」で社会的な見方・考え方を働かせた考察や、言語活動に取り組むことで、深い学びが実現できるよう配慮されている。</p> <p>(4) コラム「地理+α」や特設ページ「自由研究」で最新のトピックスや今日的な課題の具体的事例を掲載し、生徒が興味・関心をもち、主体的に考察ができるよう配慮されている。</p> <p>(5) 本文に、関連する図版番号を付して関連を明確にし、「資料活用」で資料を用いた活動を示すことで、学習指導の中で活用しやすいよう工夫されている。</p> <p>(6) 本文ページの「確認」や、単元末の「学習のまとめ」で学習内容のまとめが示され、知識が習得につながるよう工夫されている。</p>
<p>4 全体的な特色</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 着眼点を明確にし、解説や具体例を掲載することで、社会的な見方・考え方を働かせながら追究できるよう工夫されている。 ・ 地域の課題と解決への取組を具体的に掲載し、課題解決に向けて行動しようとする態度を養えるよう工夫されている。